

新規高等学校・特別支援学校卒業予定者の雇用確保について（お願い）

兵庫県、兵庫県教育委員会及び兵庫労働局の行政運営につきましては、平素から格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う経済活動の自粛や、政府発表の緊急事態宣言等により急速に景気が冷え込む中、例年並みの内定率を維持することができ、新規卒業者に対する求人にも格段の御尽力の賜物と感謝しております。

しかしながら、今年度については、新型コロナウイルス感染症による景気不振が複数の業界で続く中、雇用環境の悪化を懸念しています。

その一方で、次代のデジタル社会への対応が求められる中、新規高等学校・特別支援学校卒業予定者は、長期的な視野に立った育成により、企業の将来を担うとともに、地域産業の中核として活躍することが期待される貴重な人材といえます。

卒業生が希望の職に就き、やりがいを持って仕事をするように積極的に支援する必要があることから、下記のとおり、来春の雇用確保に向けた会員企業の皆様への働きかけにつきまして、格別の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

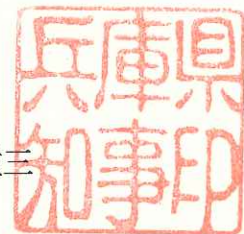
記

- 1 応募機会の確保と雇用の安定に引き続き御協力いただきますようお願いいたします。
- 2 特別支援学校高等部など、障害のある生徒の就職については、共生社会の実現に向け、能力、特性を考慮し、より積極的に適切な雇用の場が与えられるように御配慮をお願いいたします。
- 3 新卒者に対する採用決定（内定）の取り消しは、学生・生徒とその家族に大きな失望をあたえるとともに、今後の生活設計に大きな影響を及ぼすものであり、内定取消が発生しないよう、機会を捉えた周知・啓発をお願いいたします。
- 4 貴団体におかれましては、インターンシップや職場実習等による受入れなどを通じて、引き続き一人でも多くの新規高等学校・特別支援学校卒業予定者を採用していただきますよう、より一層の働きかけをお願いいたします。

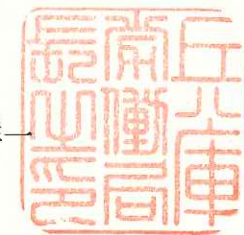
令和3年6月22日

兵庫県商工会連合会
会長 志智 宣夫 様

兵庫県知事 井戸 敏三



兵庫労働局長 荒木 祥一



兵庫県教育長 西上 三鶴

